

福生市立 福生第三中学校 Fussa 3rd Junior High School

学校要覧 令和7年度 2025

〒197-0004 東京都福生市南田園 3-1-1
TEL 042-551-9301
FAX 042-530-7449
<http://fussa-3j.hs.fussa.school>



校歌
作詞 久保 純
作曲 久保 純
西にそびえる山々が
狭い心を忘れさせ
ながく心に受けて
あつても心に受けと
福生第三中学校
二、青春わたる豊かさを
身生す大に受けと
仲あとのふれあうが
福生第三中学校

◆生徒数		R7. 4. 7現在							
学年	1年			2年			3年		計
クラス	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	
男子	13	14	14	14	14	14	19	18	120
女子	17	17	16	13	14	14	20	20	131
計	30	31	30	27	28	28	39	38	251

◆学校沿革概要

昭和49年4月1日 初代校長 上沼舜二兼任
49年4月6日 開校式・始業式
第2学年 男子35名、女子35名 計70名
第3学年 男子42名、女子24名 計66名
49年6月10日 開校記念日
6月20日 プール竣工
7月23日 第1回体育祭
10月16日 スプリングカー完成
12月11日 体育館完成
50年7月29日 福生市南田園三丁目1番1号(地番変更)
テニスコート完成
52年4月1日 第2代校長 伊佐嵩兼任
55年4月1日 第3代校長 濱口楠松兼任
56年12月16日 玄関増築工事完了 校歌制定
57年3月18日 校章制定(福生市の花サツキをデザイン)
59年4月1日 第4代校長 原島恒彦兼任
12月1日 10周年記念誌発行
61年4月1日 第5代校長 高山重義兼任
62年2月6日 福生市教育研究奨励校研究発表
平成元年12月22日 体育館内外装及び増築工事完了
3年3月30日 校庭便所・校庭照明設置工事完了
3年4月1日 第6代校長 粕谷榮夫兼任
5年3月31日 コンピュータ室工事完了
8年11月22日 福生市教育研究奨励校研究発表
9年4月1日 第7代校長 高橋桂子兼任
10年2月27日 体育館冷暖房設備工事完了
14年4月1日 第8代校長 小林総一兼任
4月1日 第9代校長 清水裕一兼任
18年2月28日 せせらぎホール・テニスコート工事完了
4月1日 第9代校長 清水裕一兼任
11月2日 福生市教育研究奨励校研究発表
22年3月1日 地上波デジタル対応テレビ設置工事完了
23年4月1日 第10代校長 小出宏兼任
24年3月31日 通級指導学級工事完了
25年4月1日 せせらぎ学級開級
10月12日 40周年式典・記念誌発行
28年4月1日 第11代校長 尾暮亮兼任
29年1月13日 福生市教育研究奨励校研究発表
2月21日 体育館改修工事完了
4月1日 校訓「礼節」を制定
9月1日 完全給食開始
31年4月1日 第12代校長 植村多岐兼任
令和3年2月26日 体育館防音機能復旧工事完了
3年3月17日 厨房設備等撤去工事完了
5年10月28日 創立50周年記念式典
6年4月1日 第13代校長 増木一仁兼任
6年10月18日 校庭照明改良工事完了

◆週あたりの授業時数

計29時間/週

教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	道徳	学活	総合
1年	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1	1	1.4
2年	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	2
3年	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	2

福生第三中学校の目指す生徒の姿



教育目標

- ・よく聞き、よく見、自分の考えをもつ生徒を育成する
- ・ものごとをやり抜く強い意志をもつ生徒を育成する
- ・責任を果たし、みんなのために働く生徒を育成する
- ・美しいものをもとめ、豊かな心をもつ生徒を育成する

《 校訓 礼 節 》

- ・身だしなみをきちんと整える ・掃除がしっかりできる
- ・挨拶がきちんとできる ・時間を守る ・授業を真剣に受ける

◆誰もが安心して過ごせる学校

◆確かな学力を身に付け将来に
夢を描ける学校

◆自分の将来に夢や希望をもち、 自立して卒業できる生徒の育成

◆生き生きと自己実現できる学校

◆生涯に渡る望ましい生活習慣の
基盤を身につける学校



入学式



体育祭



修学旅行

C S 活動



音楽会



スキー教室



iPadの有効活用



卒業式

《 心の育成 》

- ❖ 「道徳科」を要とした心の教育の推進
- ❖ 校訓「礼節」（礼儀と節度）の浸透と実践
- ❖ 学校、家庭、地域で推進する自尊感情・自己肯定感の育成
- ❖ 行事やボランティア活動への取組みを通じた愛校心・帰属意識の育成
- ❖ CSの活動を柱とした地域総がかりの健全育成（七五三挨拶運動や町会や地域、PTAとの連携）
- ❖ 将来に夢や希望をもてる系統的なキャリア教育の推進
- ❖ 悩みを抱える生徒、不登校生徒の対応への教員の実践的対応力の向上と教育センター等との連携強化

《 学力向上 》

- ❖ 組織的な授業改善・研究授業の実施による“主体的・対話的で深い学び”の授業実践
- ❖ 「学びに向かう力」の意識化及び向上による、生涯に渡って学び続ける力の育成
- ❖ 学力調査の分析と全教員による結果と課題の共有化（基礎基本の定着と活用力の育成）
- ❖ 「ふっさ子学びスタンダード・家庭生活10ヶ条」の推進（授業と家庭学習で育む学びの連鎖）
- ❖ iPadの有効活用による生徒の「主体的に学習に取り組む態度」の育成と「情報活用能力」の向上（個別最適な学びと協働的な学びの実現）

《 体力向上 》

- ❖ 体力テストの分析、課題の理解と解決策の共有化
- ❖ 心身の健康の保持・増強（知識の習得と心身の健康に向けた調整力・実践力の向上）
- ❖ 日常的な食育指導の推進や保健指導の充実（生涯にわたる望ましい生活習慣を確立）
- ❖ 「体力向上チャレンジタイム」の実施（毎学期1回の全校あがりの体力向上）
- ❖ 「学校2020レガシー」の計画的な実施